

子育て支援マンションの建設に向け、母親たちに意見を聞いた座談会—13日



子育て世帯に好物件

託児所を併設

的にも珍しい。孤立しがちな母親たちのネットワークをつくるなど、地域の拠点も目指す。名称は「ibb wish 長丘」。同社はベロンチャー支援施設や、起業を目指す人を対象にした住居兼事務所の賃貸マンションを「ibb wish」

さまざまな家族構成に対応できるようにLDKからメソネット（二つの階にまたがるタイプ）まで盛り込んだ。託児所には専用

共用了きたら「気軽に声を掛け合えるような集まりがあったらいい」などソフト面での要望もあった。

同社の廣田総社長は「子育てに不安のある人が、もう一人産みたい、と思えるようなマンションにしたい」と話している。

母親交流空間

少子化対策が大きな社会的課題となるなか、今回は「wish」（願動産開発の廣田商事（福岡市）は来春、福岡市南区長丘に、託児所を併設するなど子育て世帯を支援する賃貸マンションを完成させる。託児所機能を持った分譲マンションはあるが、賃貸では全国

五階建てで全二十七戸。母子家族やきょうだいが多く世帯など、さまざまなニーズを込めた。

に集まってもらい、どんな住居を望むか座談会を開いた。母親たちからは「ドアは子どもに当たらないように引き戸がいい」「カギの位置は子どもが勝手に閉めないように高くして」など設備面のほか、「三輪車など一時的にしか使わないものを

支援型賃貸マンション

福岡の業者
来春建設